

全 **2** 回

WEB開催 (Zoom)

参加無料

訪問看護事業所向け
指導者研修

判断に迷う現場をどう支えるか

カスタマーハラスメント対応の場面から考える、
指導者の関わり方

対象者 【各回定員:20名】

県内訪問看護ステーションに勤務し、指導的役割を担う看護職
(新人・中堅の指導に関わる者、教育担当者、指導技術を高めたい看護職 など)

本研修では、カスタマーハラスメント対応の場面を手がかりに、
管理者・指導者が判断に迷いやすい状況を整理し、
日常の指導・看護実践・組織対応を見直すヒントを学びます。

第**1**回
前編

令和8年 **2月20日** (金) **14:00～16:00**

テーマ

管理者・指導者は、なぜ判断に迷うのか
～カスタマーハラスメント対応の場面から見てくる現場の課題～

第**2**回
後編

令和8年 **3月17日** (火) **14:00～16:00**

テーマ

指導・看護実践・組織対応を、どうつなげていくか
～管理者・指導者が現場を支え続けるために～

本研修は、前編・後編の2回シリーズで実施します。前編では、カスタマーハラスメント対応の場面を手がかりに、管理者・指導者が判断に迷いやすくなる背景や、現場で起きている課題を整理します。後編では、前編で整理した課題を踏まえ、日常の指導・看護実践・組織対応につなげるための指導者の関わり方を学びます。

講師

山崎 和代 氏 株式会社 医療・介護を受ける人と担う人のナースングカンパニー 代表

保健師・看護師・日本看護協会認定看護管理者 大阪医科大学付属病院を経て1995年
西宮市社会福祉事業団に入団。2001年～2024年3月西宮市訪問看護センターで管理者を務め、
2024年4月にナースングカンパニーを起業。訪問看護のパイオニアとして人材育成、研修講師、
地域連携、政策・制度検討の場にも参画するなど常に新しい取り組みを積極的に行っている。

お申込方法

- 本研修(第1回・第2回)は、岐阜県看護協会研修申込サイト「マナブル」よりお申込みください。
第1回と第2回は、マナブル上で別講座として公開します。
- 両回の受講を推奨しますので、2回とも参加される場合は各回それぞれお申込みください。
- 都合によりいずれか1回のみ受講される場合は参加する回のみお申込みください。



■ 申込期限 令和8年2月13日(金)

公益社団法人岐阜県看護協会 訪問看護総合支援センター

TEL : 058-274-0021

FAX : 058-275-5300

MAIL : houmon@gifu-kango.or.jp